

## 石巻市博物館毛利コレクション特集展の開催について

### <市長コメント>

石巻市博物館では、10万点を超える資料群である「毛利コレクション」から、調査の進んでいる資料を軸に、特集展を開催しております。この度「アイヌ民族資料を収集するー毛利総七郎・遠藤源七・杉山寿栄男の交流ー」を11月16日土曜日から翌年3月9日 日曜日まで、マルホンまきあーとテラス内、石巻市博物館常設展示室 毛利コレクション展示室にて開催いたします。

石巻市博物館は令和4年度から国立アイヌ民族博物館と連携し、毛利コレクションにおけるアイヌ民族資料の調査を進めてきました。本特集展は、資料の詳細や収集の経緯など、資料群形成の背景が少しずつ判明してきたことにより開催するもので、収集に関わる収集家同士の関わりを書簡などからひも解くとともに、アイヌ資料そのものの魅力に迫ります。

さらに、毛利コレクション形成の立役者で、畏友 遠藤源七氏の御遺族から、令和5年に寄贈されました新たな資料から、アイヌ民族資料収集に関連すると思われる、昭和14年の北海道旅行に関する資料を「石巻にゆかりの先人たち」遠藤源七

コーナーにて初公開いたします。

また、本特集展の関連企画として、「アイヌ民族資料を収集するー毛利コレクションと杉山<sup>すえお</sup>寿栄男ー」と題した博物館講座も12月21日 土曜日に開催いたします。

アイヌ文化に触れるとともに、資料収集に情熱を注いだ収集家たちの想いを感じ取っていただければ幸いです。

多くの皆様の御来場をお待ちしております。